

英語5技能教育 特別部会(北日本エリア) 実施案内

10.23 木
～24 金
北海道函館市

国においては、グローバル化への対応の一環として、小・中・高等学校等を通じた抜本的な英語教育改革を推進しています。これを受け、大学入試の英語でも4技能の総合的な評価が拡大しており、各学校においてはこれらへの対応は喫緊の課題です。さらに、欧州評議会が作成した外国語学習者の言語能力を図る参照基準CEFRでは、学習者の自己評価において、コミュニケーションの形態を5技能に分類しています。

そこで当研究所では、私立学校の英語教育担当教員の指導力強化を図るため、5技能教育に係る特別研修事業を令和6年度に引き続き、西日本エリアと北日本エリアで実施致します。

概要

♪ 当日は上履きをご持参下さい。

会期 令和7年10月23日(木)～24日(金)

会場 遺愛女子中学校・高等学校(23日)
プレミアホテル-CABIN PRESIDENT-函館(24日)

募集人員 50名

参加費 20,000円 (10/24昼食費1回分を含む。宿泊費別)
※宿泊は各自でご手配下さい。

参加対象 英語科教員
※都道府県私学協会加盟の私立中学校・高等学校・中等教育学校

【学校視察】 遺愛女子中学校・高等学校

- ・ 英語授業視察
中1～高2の授業2時限を視察します
- ・ 視察校紹介/視察校実践発表
- ・ 研究協議
視察校教諭を交えての意見交換

【ワークショップ】 ブリティッシュ・カウンシル

Boosting students' English proficiency through attention to vocabulary

講師 Ross Malcolm
ブリティッシュ・カウンシル
英語教員研修トレーナー

英語でのワークショップで自身の英語力も向上させながら、5技能の基礎となる語彙指導の方法を学びます。

時刻	11 30	12 30	12 50	13 20	13 30	14 20	14 25	15 15	15 25	16 10	16 20	17 20
10/23 (木)		受付	開 会 式	視 察 校 実 践 発 表	授 業 視 察 (5限)	授 業 視 察 (6限)		施 設 見 学		研 究 協 議		
時刻	8 30	9	10	11	12 40	13	14	15 50	16 20	17 30		
10/24 (金)	Workshop Session1	Workshop Session2	Workshop Session2	昼食	Workshop Session2	研究 協議	開 会 式					

○主催:一般財団法人日本私学教育研究所 ○後援:日本私立中学高等学校連合会

一般財団法人日本私学教育研究所 東京都千代田区九段北4-3-8 市ヶ谷UNビル 6階

電話 03(3222)1621 FAX 03(3222)1683 ホームページ <https://www.shigaku.or.jp/>



◆ 日 程 表 ◆

※日程・プログラム内容等は変更となる場合があります。

【1 日目】 10 月 23 日(木)

〔会場 遺愛女子中学校・高等学校 本館 2 階 講堂〕

11:30-12:00	受 付〔本館 玄関〕
12:00-12:30	開会式 司会 川本 芳久 一般財団法人日本私学教育研究所理事・事務局長 ◇開会 ◇主催者挨拶 吉田 晋 一般財団法人日本私学教育研究所理事長 ◇視察校代表挨拶 井本 晴雄 遺愛女子中学校・高等学校校長 ◇研修会運営方針説明 平方 邦行 英語 5 技能教育特別委員長 ◇日程説明 三觜 博美 遺愛女子中学校・高等学校教頭 ◇閉式
12:30-12:50	視察校紹介 井上 記一 遺愛女子中学校・高等学校副校長
12:50-13:20	視察校実践発表 三觜 博美 遺愛女子中学校・高等学校教頭 相川 宏泰 遺愛女子中学校・高等学校教諭
13:30-14:20	授業視察(5 限) 中学 1 年生～高校 2 年生の英語授業を視察します。
14:25-15:15	授業視察(6 限) 中学 1 年生～高校 2 年生の英語授業を視察します。
15:25-16:10	施設見学 「本館コンシェルジュ」の生徒が、重要文化財に指定された校舎群を案内します。
16:20-17:20	研究協議① 参加者同士での意見交換、視察校教諭への質疑応答を行います。 コーディネーター 英語 5 技能教育特別委員

【2 日目】 10 月 24 日(金)

〔会場 プレミアホテルーCABIN PRESIDENTー函館 3 階 カメリアⅡ〕

8:30-10:00	Workshop Session1 <English Refresher session for teachers> 講師 Ross Malcolm ブリティッシュ・カウンシル英語教員研修トレーナー
10:00-12:00	Workshop Session2 <Teaching Vocabulary:Part1> 講師 Ross Malcolm ブリティッシュ・カウンシル英語教員研修トレーナー
12:00-12:40	昼食
12:40-14:50	Workshop Session3 <Teaching Vocabulary:Part2> 講師 Ross Malcolm ブリティッシュ・カウンシル英語教員研修トレーナー
14:50-15:20	研究協議② 講師を交えて意見交換を行います。 コーディネーター 英語 5 技能教育特別委員
15:20-15:30	閉会式 司会 川本 芳久 一般財団法人日本私学教育研究所理事・事務局長 ◇開式 ◇総括・挨拶 平方 邦行 英語 5 技能教育特別委員長 ◇閉会

◆ 参加者へお願い ◆

①研修会場での動画・写真撮影等について

- ・当研修会での主催者記録係・取材メディア以外による録画・録音は禁止します。
- ・講師・発表者等の許可無く研修会の写真・内容等のホームページ・ブログや各種 SNS 等へのアップロードは禁止します。
- ・撮影した動画・写真は当研究所広報活動(刊行物・ホームページ掲載等)や取材メディアの新聞掲載等で使用する場合があります。会場内の様子を撮影する関係上、参加者が写真や動画に映り込む可能性がありますので、予めご了承下さい。

②視察校での動画・写真撮影について

- ・動画撮影については禁止します。・生徒個人が特定できる顔写真等の撮影は禁止します。
- ・撮影した写真は学校内の研修や報告等に活用する場合に限り使用を許可しますが、学校のホームページや紀要・報告書等への掲載、各種 SNS 等へのアップロードは禁止します。
- ・撮影写真の使用後は速やかに破棄して下さい。・視察中は視察校の指示に従って行動して下さい。

◆ 講師プロフィール ◆ Ross Malcolm ブリティッシュ・カウンシル英語教員研修トレーナー

ブリティッシュ・カウンシルは、過去 10 余年にわたり、日本の文部科学省や教育委員会等の教員研修の企画運営を担当し、英語教員研修トレーナーは全員 CELTA 及び DELTA 保持している(あるいは同等)。CELTA (Certificate in Teaching English to Speakers of Other Languages)、DELTA (Diploma in English Language Teaching to Adults)はいずれもケンブリッジ大学英語検定機構が授与する英語教授に関する国際資格。CELTA は、世界中にある TESOL/TEFL の資格の中でも、最も広く認められ高評価を受けており、知識・理論面と同様、実践面も重視。DELTA は英国の公的な資格・試験監査機構 Ofqual によってレベル 7(大学院修士号と同等資格)として認定。

◆ Workshop 概要 ◆ ※研修内容に多少の変更が生じる可能性があります。ご了承下さい。

テーマ	Boosting students' English proficiency through attention to vocabulary
Learning vocabulary is often seen as a basic and boring activity. However, vocabulary is fundamental for language learning and underlies all five skills of reading, writing, listening, interactive speaking and spoken production. Building students' vocabulary is therefore a key task for teachers and learners. This session will look at the key issues involved in vocabulary learning and provide practical teaching ideas and techniques. <u>Aim:</u> Participants better understand how to introduce and review new vocabulary so that students become more proficient language learners. <u>Participants will:</u> •Understand the role of forgetting and retrieval •Experience explicit, interactive vocabulary-related language activities as students •Practice teaching vocabulary for reading, writing and speaking activities	
10月24日(金)	
8:30-10:00 Session1(90分) <English Refresher session for teachers>	
Teachers will take part in an English proficiency lesson as learners. The lesson will revolve around a challenging listening text on a contemporary topic. Teachers will experience a lesson with the following features: •Taking both a top-down and bottom-up approach to listening comprehension •Scaffolding and checks for understanding •Focused, interactive discussions based on the topic •Note-taking techniques to keep track of key information in longer listening texts.	
10:00-12:00 Session2(120分) <Teaching Vocabulary:Part1>	
•The importance of vocabulary •The roles of teacher and student •Introducing new words: sound, meaning and spelling •Teaching the meaning •Modelling the sound •Teaching the spelling	
12:40-14:40 Session3(120分) <Teaching Vocabulary:Part2>	
•Teaching words in isolation •Glossing words in a text •Reviewing vocabulary through focused review tasks •Reviewing vocabulary through language activities •Consolidation	
14:40-15:20 Discussion(40分) Opportunity for participants to discuss topics raised over the course of the training.	

◆ 学校紹介 ◆ 学校法人遺愛学院<理事長 福島基輝> 遺愛女子中学校・高等学校<校長 井本晴雄>

遺愛学院の礎はアメリカから派遣された宣教師ハリス夫妻によって築かれました。昨年 2024 年に創基 150 周年を迎え、東北以北では最も古いキリスト教主義の女子校となります。当時函館にやってきたフローラ・ハリス夫人は女子教育の必要性を感じ、函館山の麓で 4 人の生徒とともに小さな学び舎を始めました。その後ドイツ駐在アメリカ公使夫人カロライン・ライトの献金により北海道初の文部省認可の学校、遺愛女学校となります。

現在の校舎は 1906 年(明治 39 年)に鉄入れ式が行われ、今も残る「1907」と刻まれたコーナー・ストーンが据えられ、聖書、讃美歌、その日の新聞が収められました。設計者は立教学校初代校長を務めた J・M・ガーディナーです。学院本館校舎と敷地内に建つ旧遺愛女学校宣教師館も同じ設計者で、両建物とも国の重要文化財に指定されています。

高等学校は現在の一般コースに加え、1969 年には英語科が設置され、英語の授業を最大 28 単位設定しています。英語でのプレゼンテーションやフランス語の基礎講座など多彩な授業を行っています。さらに 1988 年には特別進学コースが設置され、主要 5 教科で標準単位数を上回る授業時数を確保し、国公立大学や医学部、難関私立大学への現役合格をめざしています。

◆ 講師・発表者・指導員 (順不同) ◆

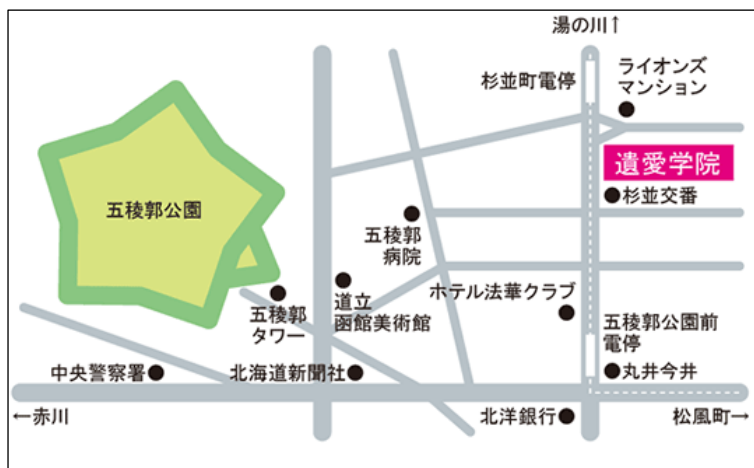
Ross	Malcolm	ブリティッシュ・カウンシル英語教員研修トレーナー		
井	本	晴	雄	遺愛女子中学校・高等学校校長
井	上	記	一	遺愛女子中学校・高等学校副校長
三	觜	博	美	遺愛女子中学校・高等学校教頭
相	川	宏	泰	遺愛女子中学校・高等学校教諭
吉	田		晋	富士見丘中学高等学校理事長・校長
平	方	邦	行	一般財団法人日本私学教育研究所理事・所長

◆ 特別委員・指導員 (順不同) ◆

平	方	邦	行	一般財団法人日本私学教育研究所理事・所長	
三	觜	博	美	遺愛女子中学校・高等学校教頭	
佐	藤	貴	明	ドルトン東京学園中高等部教諭	
佐	々	木	雄	太	吉祥女子中学高等学校教諭
高	木	俊	輔	聖光学院中学高等学校教諭	
川	端	真	理	子	多摩大学目黒中学高等学校教諭
川	本	芳	久	一般財団法人日本私学教育研究所理事・事務局長	

◆ 会場案内 ◆

【1日目：10月23日(木)】 遺愛女子中学校・高等学校



当日は上履きをご持参下さい。

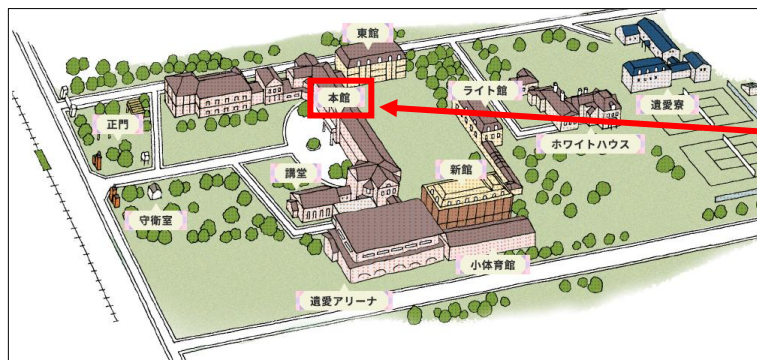
〒040-8543 北海道函館市杉並町 23-11
市電「杉並町」電停から徒歩1分



(学校アクセスページ)

★函館駅からのアクセス

・「函館駅前」より 函館市電 2 または 5 系統
湯の川行き 乗車、「杉並町」下車 (21 分)
※交通系 IC カード利用可。



※研修会場は「本館2階 講堂」です。
受付は「本館玄関」で行います。(予定)

※地図上に記載がある「講堂」とは別の会場
ですのでご注意ください。

★函館空港からのアクセス

- ・函館バス 7 系統 A または B 乗車 (A 24 分・B 28 分)、「杉並町」下車徒歩 1 分
※D または E も「杉並町」に停車しますが 50 分程かかりますのでご注意ください。※交通系 IC カード利用可。
- ・函館帝産バス 函館空港連絡バス 乗車 (18 分)、「五稜郭法華クラブ前」下車徒歩 4 分
※現金またはクレジットカードのタッチ決済。(交通系 IC カード利用不可。) オンライン事前購入も可能。

※時刻表は以下のサイトからご確認ください。(随時更新)

<http://www.hakobus.co.jp/airport/> < 函館バス >

<https://www.hakotaxi.co.jp/shuttlebus/goryokaku.shtml> < 函館帝産バス >

※ 3 名以上であればタクシー料金がバス利用の場合と同等になる見込みです。(約 15 分)

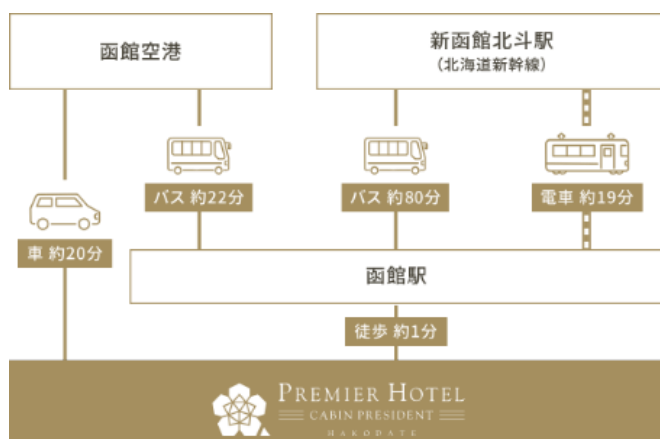
【2日目：10月24日(金)】 プレミアホテル-CABIN PRESIDENT-函館



〒040-0063 北海道函館市若松町 14-10
JR「函館」駅から徒歩1分

★函館空港⇄函館駅のアクセス 以下のサイトからご確認ください。

<https://www.hokkaido-airports.com/ja/hakodate/access/bus/>



(ホテルアクセスページ)

◆ 参加申込方法 ◆

1. 「参加申込書」に必要事項をご記入の上、以下の申込先に記載のメールアドレス宛に添付(PDF)またはFAXでお送り下さい。

申込み先

一般財団法人日本私学教育研究所 研修会担当 宛

メール kenshukai@shigaku.or.jp (本申込書のPDFデータを添付の上、お送り下さい。)

※メールでお申込みの際は、「件名」に「英語北日本エリア申込」と記入して下さい。

※参加申込書は研究所ホームページ(<https://www.shigaku.or.jp/>)からダウンロードできます。

FAX **03-3222-1683**

2. 申込は先着順に受け付けます。募集人数を超えた場合は期日前でも締切となる場合があります。
申込を締切った場合は当研究所ホームページでお知らせします。

申込締切日 10月10日(金) 必着

3. 申込受付後、「参加確認証」「参加費等請求書(コンビニ払込用紙)」を所属校(法人)宛てに郵送します。
参加費は「参加費等請求書(コンビニ払込用紙)」で、指定されたコンビニエンスストアで以下の振込期限までにお振込下さい。なお、参加費の領収書は「払込受領書」をもって代えさせていただきますので、大切に保管して下さい。研修会当日受付に「参加確認証」をご提示下さい。

参加費振込・キャンセル期限 10月15日(水)

4. 申込後2週間以内に「参加確認証」等が届かない場合は電話でご連絡下さい。(TEL 03-3222-1621)

◆ 変更・キャンセルについて ◆

必ずメールまたはFAXで日本私学教育研究所へご連絡下さい。

①変更の場合は、「参加確認証(再発行)」を郵送します。

②キャンセルの場合は、「キャンセル確認書」をメールまたはFAXにて返信します。

※メールでのキャンセル連絡の際は、「件名」に「英語北日本エリアキャンセル」と記載して下さい。

10月15日(水)迄のご連絡	10月16日(木)以降のご連絡及び無断欠席
事務手数料 1,000 円を差引いた参加費を返金します。	参加費の返金はできません。研修会資料等の発送をもって代えさせていただきます。参加費未払いの場合は、キャンセル料として参加費全額を申し受けます。天変地異や自然災害等によるキャンセルの場合は、状況により対応しますのでご相談下さい。

◆ 個人情報の取扱いについて ◆

当研究所では、参加される先生方の個人情報は、厳重に管理・保護の上、その取扱いについては、法令その他の規範を遵守し、細心の注意を払います。参加申込書にご記入いただく個人情報は、参加確認証および研修会参加のために必要な書類の送付、実施要項の名簿の作成、当研究所の各種研修会開催等の情報の送付、また何らかの理由で研修会に参加される先生方に連絡する必要がある場合のみに利用します。

◆ 傷害保険について ◆

当研修期間中の参加者等の傷害保険には加入しませんのでご承知置き下さい。

メール : kenshukai@shigaku.or.jp (本申込書のPDFを添付の上、お送り下さい。)

※メールでお申込みの際は、「件名」に「英語北日本エリア申込」と記入して下さい。

FAX : **03-3222-1683**

※FAXにてお申込みの際は送信前にFAX番号をご確認下さい。0(ゼロ)発信のFAX機で送る場合は「0」を押してから、FAX番号を押して下さい。

令和7年度 全国私立中学高等学校 私立学校特別研修会 英語5技能教育特別部会（北日本エリア）参加申込書

記入日： 令和7年__月__日

参加者氏名	(ふりがな)		職名(例：校長、教諭、講師)
学校(法人)名			
学校(法人)住所	〒		
	TEL :	FAX :	
※参加者本人、または学校住所以外への送付を希望する場合は、通信欄に送付先及び受取人氏名をご記入下さい。			
参加者連絡先	携帯電話番号		
※緊急の場合、確実に連絡がとれる携帯電話番号をご記入下さい。			
メールアドレス			
★メーリングリストに参加をご希望の方は右欄に○を付けて下さい。当研究所主催研修会に関するご案内のほか、英語教育についての参加者同士の情報共有の場として作成を検討しております。(予定)			
通信欄			
◇メールまたはFAXでお申込下さい。 ◇複数名の参加の場合は、本参加申込書をコピーしてお申込下さい。			受付No.